

地域の文化・芸術活動助成事業

一般財団法人 地域創造

はじめに

一般財団法人地域創造は、文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを目指し、地方公共団体等の出捐によって、平成6年に設立された地方団体の共同組織です。

当財団では、地域における文化・芸術活動を担う人材育成のための「研修交流事業」、「公共ホール等活性化支援事業」、「地域伝統芸能等保存事業」、地域の文化・芸術振興の参考としての「情報交流・調査研究事業」の4つの柱で事業に取り組んでいます。

今回はこれらの事業のうち、全国市町村振興協会からのご支援をいただき実施している、「公共ホール等活性化支援事業」の中の「地域の文化・芸術活動助成事業」について紹介します。

●地域の文化・芸術活動助成事業の概要

「地域の文化・芸術活動助成事業」は、地方公共団体等の自主事業の企画制作能力の向上及び公立文化施設の利活用の推進等を図るため、地域において自主的に実施する芸術・文化活動を支援するものです。

事業形態に応じて以下のプログラムにより助成をしています。

・創造プログラム（一般分）

地域の活性化に寄与する長期的展望を有し、発展的・継続的に事業を実施する上で他の地域の参考となるような顕著な工夫が認められる事業を対象としています。助成期間は、3年以内となっています。

・連携プログラム

地方公共団体が単独では実施できず、経費削減など連携することにより初めて実施できるもので、3以上の地方公共団体が連携して共同で制作する事業や、そのために行う連絡調整に係る事業を対象としています。助成対象事業期間は原則1年としていますが、連絡調整に係る事業は、翌年度の公演等も対象としています。

・研修プログラム

公立文化施設等で企画運営に携わる職員や「地域文化コーディネーター」など地域の文化・芸術活動を担う者のスキルの向上、ノウハウの習得などを目指す実践的な人材育成事業を対象としています。

・公立文化施設活性化計画プログラム

公立文化施設の地域において果たすべき役割と、それを実現するための方策を登載した計画を策定する事業を対象としています。

●地域の文化・芸術活動助成事業採択等件数

	平成25年度		平成26年度	
	申請	採択	申請	採択
創造プログラム（一般分）	53	30	50	40
連携プログラム	36	32	50	37
研修プログラム	6	6	8	7
活性化計画プログラム	2	1	0	0
合計	97	69	108	84

※件数は市町村からの申請のみ

●採択事業紹介

平成25年度及び26年度に採択された事業の一部を紹介します。

・創造プログラム

熱響UNNAN～まちじゅうからクラシックがあふれだす!!～

雲南市

(平成26年度から3年間)

<目的・趣旨>

市民や地域自主組織等が企画・運営面から協働し、ホールコンサート、市内各地域での演奏会、アーティストと市民の交流プログラムから成る、雲南市各地域をあげた1か月間の音楽祭“熱響UNNAN”を開催することにより、誰でも気軽に良質なクラシック音楽を楽しめる機会を長期的に提供するとともに、地域住民が芸術に親しむ環境づくりを進め、芸術による地域の活性化を図るために実施することとしています。

<事業概要>

“誰でも気軽に音楽を楽しめる”をコンセプトに、雲南市内において、1か月間の音楽祭を開催することとしています。音楽祭では、雲南市内各6町村において、住民が集まりやすい施設を会場として、地元アーティスト等が出演する“雲南あちこちコンサート”、雲南市加茂文化ホールにて行うメインコンサート、地域住民を対象としたアーティストによるワークショップの3種のプログラムを実施することとしています。

事業実施体制は、公共ホールが母体となり、雲南市内に29箇所ある地域自主組織や地元企業等の地域コミュニティとの協働により、雲南市各地域をあげて行うとともに、音楽祭の企画・運営面をサポートする市民ボランティアの参加も募ることとしています。

<2年目以降の展開>

1年目は幅広い世代の市民が参加するとともに、アーティストと地域の小中学生の共演が実現するなど、誰でも気軽にクラシック音楽を楽

しめる機会が提供されました。

2年目は、市内中学校・高校の吹奏楽部の出演機会を設けるなど、音楽祭の内容を充実させながら、芸術による地域活性化を効果的に進めるため、市民ボランティア等の地域住民の参加を徐々に増やし、より多くの地域住民が参加できる体制作りを進めることとしています。

3年目は、市外・県外への広報活動を行い、“熱響UNNAN”を広くPRするとともに、2年目に整えた市民参加の体制をさらに発展させ、市民による実行委員会を結成することにより、事業終了後も、地域住民が継続的に芸術活動を発信・展開できるような仕組みづくりを行うこととしています。



メインコンサート アーティストと子どもたちとの共演



メインコンサート アーティストが共演の子どもたちにインタビュー



アーティストによるワークショップ実施風景①



アーティストによるワークショップ実施風景②



雲南あちこちコンサート 観客と出演者の共演



雲南あちこちコンサート 終演後の楽器体験

・連携プログラム

共同制作小池博史ブリッジプロジェクト

「銀河鉄道」

千葉県流山市、公益財団法人仙台市市民文化事業団、公益財団法人金沢芸術創造団、沖縄県南城市

<目的・趣旨>

市民や子どもたちが新たな舞台芸術分野に対

して関心を持つきっかけとしつつ、総合舞台芸術作品の新たな楽しみ方を市民とともに探求する機会とするため実施されました。

<事業概要>

小池博史ブリッジプロジェクトと共同制作した「銀河鉄道」の公演が4館で実施されました。「銀河鉄道」は宮沢賢治の作品をモチーフとし、舞台芸術という身体や空間、時間という総合的な立体空間によって、宮沢賢治の思想をダイレクトに訴えかける作品となっており、4館4公演で823人の入場者がありました。

<地域交流プログラム>

各館では身体表現をメインとしたワークショップや作品創作ワークショップなどが全19回開催され、計233人の市民が参加しました。

また、公演に先駆けてワークショップを実施したことで、創造者・参加者・制作者の強い協力関係が生まれました。

<連携成果>

制作物はデザイナーや印刷所を統一したことで経費節減が図られました。また、連携館で協力して開催したトークイベントでは、公演に向けての意気込みや地域での活動に関して有意義な情報・意見交換をすることができました。



公演風景（衣装も舞台美術も白い紙で出来ており、サギの大群や切符切りの車掌も出てきて、賢治の童話のエピソードを引き寄せている）



ワークショップ（舞台上を走るミニチュア模型や、車窓を思わせるセット、レールを走る効果音など鉄道をイメージさせる仕掛けが随所に盛り込まれている）



公演直後に流山市文化会館のホワイエで行われた小池博史氏やワークショップに参加した市民らが集まったトークイベント

おわりに

近年、文化・芸術の振興は生活を豊かにするだけでなく、地域の防災・防犯、福祉や教育、観光・商工、コミュニティ等の様々な分野において、多様な効果が期待されています。

たとえば、文化・芸術を媒介としてゲーム的に防災訓練を実施することにより、住民相互の信頼関係を醸成したり、アーティストが福祉施設に出向き、高齢者・障がい者と交流することが、入所者の生きがいづくりに繋がったり、文

化・芸術を地域の観光資源として活用するなどの事例が増えています。

このような文化・芸術を活用した地域づくりのためにも、専門的な人材の育成、公立文化施設における創造的な事業の実施、さらには各施設間の広域的な連携やNPO、各種団体との協働がますます重要になると思われます。

地域創造では、今後とも、地方公共団体を支援し、また、助成事業の成果を広く還元することにより、文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりの推進を図ってまいります。

平成26年度助成事業の概要

プログラム名	対象事業／事業要件	助成率	助成額の上限	対象期間
創造	地域の活性化に寄与する長期的展望を有し、発展的・継続的に事業を実施するうえで、他の地域の参考となるような顕著な工夫が認められる公演、展覧会事業	1/2以内	1,000万円	3年以内
一般	1 自主性、2 地域交流、3 発展性、4 継続性、 5 制作手法、6 新規性、7 会場、8 入場料			
連携	①単独では実施できず、経費削減など連携することにより初めて実施できるもので、本プログラムのために新たに自ら企画し、3以上の地方公共団体等が連携して、共同で制作する公演・展覧会のうち「地域交流プログラム」を伴う事業 ②上記事業のための連絡調整事業	2/3以内	①500万円 ※連携する事業全体で3,000万円 ②100万円	①1年間 ②事業前年1年間
研修	公立文化施設等の企画・運営に携わる者及び「地域文化コーディネーター」など地域の文化・芸術活動を担う者のスキルの向上、ノウハウの習得などを旨とする、地方公共団体等が自ら主体的に企画・実施する実践的な人材育成事業	2/3以内	200万円	1年間
活性化計画	地域において果たすべき公立文化施設の役割と、それを実現するための方策を記載した計画を策定する事業	2/3以内	200万円	2年以内
	1 自主性、2 対象事業、3 モデル性			